

学校だより

済美



南砺市立城端小学校
令和5年5月25日

地域と共に笑顔になる学校

この3年間は、地域に出向く活動や地域の方をお招きする行事が制約されました。そこで今年度は、学校運営の柱の一つを「地域と共に笑顔になる学校づくり」としました。以前のように、地域の方に城端っ子の笑顔をたくさんお届けしたい、地域の多くの方にも笑顔になっていただきたいと考えたからです。

新年度に入りすぐに、城端曳山祭保存会様から、宵祭で城端賛歌「城端祭」を披露する機会をいただきました。4年ぶりの通常開催となる喜びも重なり、4年生の子供たちは一生懸命練習に励みました。宵祭当日は、多くの方の前で元気に歌った子供たち自身が笑顔になりました。「いい歌声だったよ」と、おほめの言葉をかけてくださった多くの方の笑顔を拝見することができ、うれしい気持ちで胸が熱くなりました。



さて、先日の城端っ子の運動会をご覧いただいた皆さん。笑顔になっていただけたでしょうか。全校児童は276名と少なくなりましたが、上級生から下級生までの縦のつながりは、より強くなったように思います。仲間と力を合わせ、目標に向かって精いっぱい努力する姿は、以前と変わらないと思います。チームJの底力、城端っ子魂は、先輩からしっかり受け継がれています。これからも、子供たちの元気な姿をたくさんご覧いただき、地域の方と共に笑顔になる学校にしていきたいと考えています。 (犀川)

< 6月の主な行事予定 >

- 1日(木) 集団登校・給食体験会
5年生宿泊学習(～2日)
- 5日(月) 委員会
- 9日(金) さわやかデー・校内芸術鑑賞会
- 10日(土) 3年生交通安全教室(PTA活動)
- 12日(月) クラブ・学校集金
- 15日(木) 集団登校・プール清掃(6年生)
- 16日(金) 学習参観・引き渡し訓練
- 19日(月) 委員会
- 20日(火) 先生方の研修会(13:00下校)
- 23日(金) プール開き
- 26日(月) クラブ
- 30日(金) 集団登校



< 7月の主な行事予定 >

- 1日(土) PTA救命救急講習会
- 3日(月) 委員会
- 10日(月) クラブ・さわやかデー・学校集金
- 14日(金) 集団登校・地区児童会・集団下校
- 15日(土) PTAわくわく体験活動
- 17日(月) 海の日
- 19日(水) 着衣泳
- 24日(月) 終業式・給食終了
- 25日(火) 夏季休業開始・保護者会
(南山田・北野)
- 26日(水) 保護者会(城端・大鋸屋・蓑谷)



ぽかぽかコラム 4年生の取組より

「歌詞の様子を思い浮かべながら歌う練習をしたので、ライトで照らされた曳山を見ると、とてもうれしくなりました。」「野村満花城さんの気持ちになって歌いました。」「思いっきり楽しんで笑顔で歌いました。」「休んだ人の分もみんなでカバーして歌えたので、宵祭りのエースになれたと思います。」「このままお祭りが400年と続いていくといいな。」…。

曳山祭で「城端祭」を披露した4年生の子供たち。城端小学校を代表して歌うということ、伝統を引き継いでいく大切さ、城端の町を知ることの楽しさ。この機会を通して、多くのことを感じ取ったように思います。まだまだ、城端小学校4年生の活躍は続きます。ご期待ください！

保護者の皆様はじめ、お世話いただいた皆様、ありがとうございました。

(4年担任 荒井鮎美)

教育活動から

5/20 (土) 運動会

今年度は5月20日(土)に『協力～みんなで作る最高の運動会～』のテーマで運動会を行いました。子供たちは、競技に応援に、そして、係活動に力いっぱい取り組みました。どの団の子供も真剣に取り組んでいて、とてもよい運動会になりました。



「聞く」から「聴く・訊く・効く・利く」

本校では昨年度に引き続き「考えと気持ちを聞き合うことができる」子供の姿を目指しています。「きく」にはいろんな漢字や意味があります。

「聞く」…音や声が耳に入る

「聴く」…理解しようと進んで耳を傾ける

「訊く」…尋ねる

「効く」…効果が表れる

「利く」…役に立つ、可能である



子供たちの学習の様子からは、積極的に自分の考えを伝えようとする姿をよく見かけます。しかし、友達に伝えて満足してしまい、相手の話を「聞く」ことがおろそかになっている場面もあるように思われます。

相手とのコミュニケーションは、「自分のことばかり話すのではなく、相手の話を『聞く』ことから始まる」と言われています。それが、「必要に応じて質問を投げかけながら『聴く』になり、「答えを得るために『訊く』」になっていきます。これらを普段の学校生活や授業、または家庭や地域の中で繰り返し磨いていくことによって、聞く力が伸びるのだと考えます。

聞く力が伸びれば、学習面や生活面、よりよい人間関係の構築に効果が表れ(『効く』)、将来の役に立つ(『利く』)ことでしょう。

今年も全学年、学校教育の様々な場面で、「聞く」ことを大切にしていきたいと思います。

(石崎 宏樹)